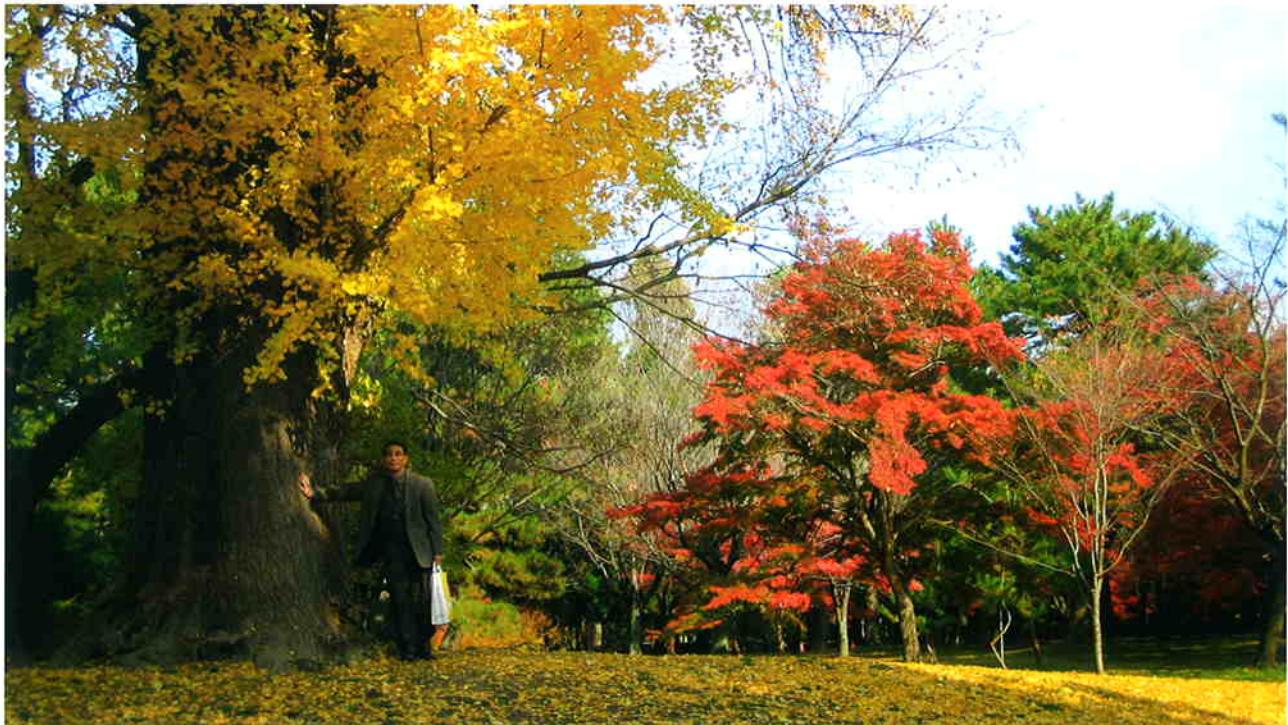


Que Será, Será



京都の秋

パニック障害の発病は 氏か育ちか?

その(2) 環境要因は
発病に関係するか?

医療法人 和楽会理事長 貝谷久宣



幼小児期の心的外傷は?

精神障害の原因として幼小時期の心的外傷が問題になることは古くから言われてきました(Breuer & Freud, 1957)。また、幼小児期に親と別れるとうつ病や不安障害が多く発症するということも注目されてきました(Bowlby, 1973)。では、パニック障害ではどうでしょうか? 筆者らは以前パニック障害患者の幼小児期の養育のされ方について調査しました(Someyaら, 2000)。104名の患者さんと103名の健常な人を対象として比較しました。パニック障害患者は総じて健常者に比べて、両親から拒絶されることが過保護にされることも多いことがわかりました。そして、母親ではなく父親が好きだという人がパニック障害では多いことが明らかになりました。さらに、広場恐怖を伴うパニック障害患者では、この傾向がより顕著で母親の愛情を感じる人が少ないことがわかれました。

りました。また、広場恐怖を伴わないパニック障害患者ではよりも多くの人が、父親が好きであると答えました。ここで明らかにされた両親による拒絶と過保護という両極端の態度は精神分析学者もパニック障害の発症要因として考えられているようです。

筆者の友人でもあり、ドイツのパニック障害研究の第一人者であるゲッティンゲン大学のバンデロー教授は、パニック障害患者115名と健常者124名の15歳までの子供時代に受けたトラウマについて調査しています。それによると、激しいトラウマを経験した人は、パニック障害患者では68・7%であり、健常者では37・1%で、明らかにパニック障害患者では幼小児期に精神的な打撃を受けていた人が多いという結果でした。トラウマの種類を詳しく調べてみると、パニック障害患者に統計学的に有意に多く見られた不幸な出来事は、父親の死、両親と離別してほかの人に育てられた、長期間病気にかかつっていた、父または母がアルコールを乱用していた、父または母から暴力を受けた、父が母に暴力をふるつていた、大人に性的虐待を受けた、といったことがあります。これら日独の研究結果から共通したことが浮かび上がってきました。ドイツの研究では母親の死はパニック障害発症に大きな影響を与えておらず、日本の研究では母

パニック障害の発病は氏か育ちか？ その2 環境要因は発病に関係するか？

親の愛情を感じる人が少なく、父親が好きであると答えた患者さんが多いということです。筆者もパニック障害患者を多く診る日常臨床の中でパニック障害の母親は職業を持ち、患者さんが小さいころに接觸を保つ時間が少ない人が多いよう気がします。また、パニック障害を持つ人は親であっても母親には遠慮し“よい子”ぶつてきた人が多いように思います。

大人になってからのライフイベントは？

パニック障害の発症前に重大な人との離別や死別が報告されています。

Klein(1964)は32人の患者中16名に、Raskinら(1982)は17名の患者中9名に、Braierら(1986)は60人の患者中38名にそのような“深刻な別れ”を経験したと報告しています。また、人間関係の葛藤を契機として広場恐怖が発症したと報告する学者もいます(Lastら1984)。これらの研究は対照を置かない研究ですが、近年の研究はより科学的になされています。Roy-Byrneら(1986)はパニック障害患者44名と健常者44名の過去1年間のストレスフルなライフイベントを調査しました。その結果、パニック障害患者では明らかにライフイベントが多く、中でも脅迫的なものが多かったことを報告しています。ただ、これらのライフイベント中のストレスを調査した研究では、パニック障害患者では感受性が亢

進し、健常者ではストレスを感じないこともあります。これはパンドロー教授も彼の本に書いていましたが当膨大な資料でストレスがパニック障害の発症に関係することを示した重要な論文があります。

(Jordanら、1991)。ベトナム戦争は世界中に大きな影響を与えました。参戦した兵士1632名を11年～24年後に精神医学的な詳しいインタービューがなされました。その結果、死ぬか生きるかの激しい戦闘にかかわった兵士の6割以上何らかの精神障害があることがわかりました。これらの高度戦闘ストレス暴露群は男性でも女性でも診察前6ヶ月間に有意に多く見られました。この研究結果から言えることは、死ぬか生きるかの高度ストレスにさらされた人は10年以上たつた後でもパニック障害が発症する危険性が強いということです。

パニック障害の発症に関連する？
身近なストレスは
パニック障害の発症に関連する？
ストレスとパニック障害の関係は微妙です。絶対的、断定的にはいえませんが、やはり発症には大きい関係があると考えられます。

まず第1に問題になるのが夫婦の問題です。これはパンデロー教授も彼の本に書いていましたが当事者がストレスと意識していないことがしばしばあります。妻が夫に気づかないうちに精神的に束縛されてしまっているケースです。パニック障害になる人は元来やさしく自分の気持ちに反しても相手の意思に沿おうとする人が多いのです。パートナーが多少ともワニマンであると主従の関係がどんどん先鋭化していきます。そして遂に従に耐え切れない状態でパニック障害が発症するのです。主になる人が発するのは肉体的な暴力だけではなく言語的暴力もしばしばあります。パニック障害になつた子羊は飼い主の呪縛から逃れることが大変難しいのです。しかし、ひとたび発病し、パニック発作が治まる時期になるとどうつ症状がみられます。そしてそれに伴い、パニック性格変化が出現します。それまでの従順で穏やかな性格が180度逆転します。これにより、かわいそうな子羊は広い野原で自由気ままに飛びまわることができるようになります。まさにパニック障害は人間性回復一ルネッサンス病です。

思われるストレスを述べましょう。



フクロウ博士の智恵袋

パニカーよ、運動をしよう！

エアロビクスがパニック障害の治療になることがさらなる研究で証明された。週に数回の40～50分のジョギングがアナフラニールを服薬するのと同じくらいの効果があることが10週間のテストで明らかになったことは、以前この欄で申したことがある。ジョギングは不安症になされています。

状もうつ症状も改善するのじゃ。この臨床効果は、特別な検査によりセロトニン受容体の感受性を増加させるからであることが分かったのじゃ！実は運動能力は健常者と変わらないのだが、パニック障害患者は体を動かすことを嫌うので、自転車漕ぎで調べると最大酸素

消費量や最大出力が低下している。これは訓練により改善するのじゃ。1週間に2回以上、1回20分以上規則的に有酸素運動をしていると自律神経が安定し、心拍数が低下することが分かっている。皆さん、運動じゃ運動じゃ！

ストレス講座 一その21-

ストレス解消体操

野村 忍 早稲田大学人間科学学術院教授

現代ストレス社会では、身体的活動を伴わない慢性ストレステーションが、問題の核となっています。例えば、筋肉が緊張したままじっとしていると、だんだん筋肉がこってきてしまします。例えれば、肩が痛くなりますが、これが肩こり、腰痛、頭痛などの原因となります。精神的にも、緊張状態が長く続くと、だんだん疲れてきて神経過敏となります。特に、最近問題となっているテクノストレスは、心身の慢性的緊張状態を引き起こし、疲労度が格段に高いと言われています。ストレス解消の方法には、睡眠をとる、休息をする、酒を飲む、音楽を聴く、風呂に入つてくつろぐなどいろいろありますが、今回は、こうした現代社会特有のストレスを解消する方法として、漸進的筋弛緩法を筆者が考案したストレス解消体操を紹介します。原理は、筋肉の緊張→弛緩を繰り返すことによって、ストレスを発散し心身のリラックスをはかるものです。実際に、緊張型頭痛、眼精疲労、肩こり、腰痛、チックなどに効果があり、好評を博しています。

＜実際のやりかた＞

【準備】



イスに楽な姿勢で腰をかけ、できればスローテンポの音楽をかけながら、ゆっくりと行います。

1



両手に力を入れ、握りこぶしをつくります。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き両手をだらんとして、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

2



両腕に力を入れて、ゆっくり曲げて力こぶをつくります。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き両手をだらんとして、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

3



両肩に力を入れて、ゆっくりと肩を持ち上げ首をすくめます。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き両肩を落として、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

4



両手を頭上に組んで、ゆっくりと背伸びをします。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き両手をだらんとして、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

5



次に、眉間にしわをよせます。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

6



上を見上げるようにして額に横じわをつくります。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

7



まぶたを強く閉じます。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

B



最後に深呼吸を3回行います。半分くらい吸ってゆっくりお腹の底から長くはくようにします。これで終了です。

（野村忍略歴）
一九五一年京都生まれ。
神戸大医学部卒業。
専門は心療内科医。
編著書は、「ストレスと心臓病」、「心と体の
不安」と「ストレス」ほか。
心療内科助教授を経て、現在は早稲田
大学人間科学部教授。



次に、眉間にしわをよせます。そのままの姿勢でゆっくり5つ数えます。次にスッパと力を抜き、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。(これを3回繰り返します)

このストレス解消体操は、全身の筋肉のリラックスを目指していますが、同時に精神的にもしだいにリラックスしていくようになります。また、どこでも簡単にできて時間がかかるのがメリットです。朝おきた時、昼休み、疲れた時、夜ねる前などに毎日5～10分で結構ですので、ぜひ行って下さい。

方法は、まず筋肉を5秒間くらい最大限に緊張させ、次にスッパと力を抜き、同時におなかの底からホッパーと息をはきます。この力を入れた時の筋肉の緊張した感じと次に力を抜いた時のスッパとした感じの違いをつかむのがコツです。

このストレス解消体操は、全身の筋肉のリラックスを目指していますが、同時に精神的にもしだいにリラックスしていくようになります。また、どこでも簡単にできて時間がかかるのがメリットです。朝おきた時、昼休み、疲れた時、夜ねる前などに毎日5～10分で結構ですので、ぜひ行って下さい。

そこで文政12年、斎藤月琴という方の『江戸名所図会』。あれを見ますと、歳の市があります。歳の市。「此の歳の市が残されています。これが22巻。今第23巻までいつております。この中に江戸時代のありとあらゆることが出ている。

昔の歳の市というのは今のような羽子板市ではなく、新しい年を迎えて、新しい年に使う台所のものを売っていたということです。

(次号につづく)

清水谷・浅草寺大僧正講演録
『浅草寺史話』

(前号からつづく)
そのようにしまして、明和5年になりますと、大田南畠という人が『平日閑話』という本の中に楊枝店、小芝居、辻講釈、大道芸』。これが浅草寺の、奥山にこれだけのものが、もうお参りのデパートであり、観音様で御利益がいただけ、デイズニーランドに行つたようなことですから、大変大勢の方がみえたわけです。

さらに文化10年に松平冠山公が書いた『浅草寺志』という浅草寺の歴史書を書いた2冊の本。江戸時代のことは全部これでわかるのです。

それから先ほど申しました法親王様が浅草寺を全部支配されると、毎日どういうことが起つたかといふことを寛永寺に報告しなければならない。その125年間にわたる日記がここに残されている。これが22巻。今第23巻までいつております。

香道

文学散歩(三六)

御家流桂雪会理事長

熊坂久美子

上陽人

紅顏暗老白髮新
(美人もいつの間にかお婆さんになってしまった)

綠衣監使守宮門

(綠衣の眷人がいつも宮門を監視している)

玄宗末歲初選入
(玄宗帝の後期に選ばれて宮中に入り)

入時十六今六十
(入った時は十六才今は六十才)

同時采擇百余人
(同じ時選び入れられた者百余人)

零落年深殘此身
(皆死んだり暮がたりしてしまつたが自分一人生き残っている)

皆云入内便承恩
(皆が宮中に入ればきっと帝に愛されるだろうと云つた)

已被楊妃遙側目
(すでに楊貴妃がはるかに目をそばだてて)

臉似芙蓉胸似玉
(芙蓉のよさな顔玉の様な胸元)

未容君王得見面
(未だ君王に会うことを許されないうちに)

姪今潛配上陽宮
(ねたんでひそかに上陽宮に配されて)

一生遂向空房宿
(一生を遂に空しい部屋で過している)

夜長無寢天不明
(秋の夜は長く寝つかれず中に夜も明けぬ)

耿耿殘燈背壁影
(耿々とした残燈に壁にそむく影)

蕭蕭暗雨打窓聲
(蕭々とした暗雨が窓を打つ声)

春往秋來不記年
(何回もの春秋幾星霜年も数えきれぬ程)

今日宮中年最老
(現在宮中で最年長となり)

大家遙賜尚書号
(位だけは上げてくれて女としては最高の尚書となつた)

小頭鞞履窄衣裳
(先のとがった小さい靴袖のせまい衣裳)

青黛畫眉眉細長
(青いまゆづみで細長く眉をかき)

外人不見見應笑
(外部の人には見られないが見たらきっと笑うだろう)

天宝末年時世粧
(この衣裳も化粧法も五十年も前の時代遅れのもの)

上陽人苦最多
(上陽人は苦しみが最も多い)

少亦苦老亦苦
(若い時も苦しく老ても又苦しい)

所があの有名な楊貴妃が現

われてからは、貴妃が寵愛を一身に集め、しかも貴妃がと

ました。

8世紀の唐の玄宗皇帝の時

代には「花鳥使」というしや

れた名前役人があり、諸国

から美女を求めていまし

た。その為玄宗皇帝は後宮二

千人といわれ実際には千人位

の美女が常に宮中に仕えて、

皇帝の目に留めるのを待つてい

ました。

以上現代人が最も苦手とする漢字が長々と続きさまざま御怠だつたと思いますが、白楽天の詩はどうしても原文を見ないと感覚がつかめませんし、これでも古い時代の日本人にとっては読みやすく理解され易かつた平明な詩だったので沢山の人に愛称され、これを元に詠んだ和歌も幾つかあります。

上陽人苦最多、少亦苦老亦苦といへる心をよめる

源 雅光

「むかしにもあらぬ姿になりゆけど、歎きのみこそおもがはりせね」

青黛畫眉眉細長といへることをよめる

源 俊頼

「さりともとかくまゆづみのいたづらに 心ぼそくも老いに



宮中にさえ入らなければ、美しかつた乙女は甘い恋をし、幸せな結婚も出来た筈ですのに、なまじ選ばれたが為に自由をうばわれ失われた時を取り戻す事も出来ず、悶々として日夜を過す、何の為の美貌だつたのでしょうか。

◆ ドクターヨシダの一口コラム(7) ◆

怒りの気持ちの表現について

医療法人和楽会心療内科・神経科 赤坂クリニック院長

吉田 栄治

そもそも、怒りの気持ちは人間の自然な感情の一つであり、怒りの気持ちを表現するということは、れっきとしたコミュニケーションの手段です。たとえば相手の失礼な言動や腹立たしい行動をやめさせなど状況を改善させるために効果を発揮する場合があります。ただし、この怒りによって相手の行動を変えさせる方法は、手つ取り早いですが、相手の強い反感を呼ぶ可能性が高く、本来、緊急時や他に手段のない時に実行されるべきものでしよう。ですから、もし、怒りを表出するこ

とによって、状況をさらに悪化させてしまうとしたら、それは、意味のないことをしていることになるわけで、状況をさらに悪くさせるような無意味な怒りの表出はやめたほうが良いわけです。怒りの気持ちを抱くこと自体は、人間日々の診療の場面で、イライラしてしまい家族といつも口論になってしまい、同僚に対して無性に腹が立つてしまい職場での人間関係がわるくなってしまうなど、怒りの気持ちをうまくコントロールできないと言う悩みを打ち明けられる方が結構おられます。このような時、冷静に対処する手段として、DESC(デスク法)という方法があることを時々お話ししています。

今回もコミュニケーションに関する話題について述べたいと思います。

日々の診療の場面で、イライラしてしまい家族といつも口論になってしまい、同僚に対して無性に腹が立つてしまい職場での人間関係がわるくなってしまうなど、怒りの気持ちを打ち明けられる方が結構おられます。このような時、冷静に対処する手段として、DESC(デスク法)という方法があることを時々お話ししています。

今回もコミュニケーションについて述べたいと思います。

怒りを表出することが、状況がどうなれば自分はどうなります。たとえば相手の失礼な言動や腹立たしい行動をやめさせなど状況を改善させるために効果を発揮する場合があります。ただし、この怒りによって相手の行動を変えさせる方法は、手つ取り早いですが、相手の強い反感を呼ぶ可能性が高く、本来、緊急時や他に手段のない時に実行されるべきものでしよう。ですか

るべきものでしよう。ですから、もし、怒りを表出するこ

とによって、状況をさらに悪化させてしまうとしたら、それは、意味のないことをしていることになるわけで、状況をさらに悪くさせるような無

意味な怒りの表出はやめたほうが良いわけです。怒りの気持ちを抱くこと自体は、人間

として自然なことで悪いことではないのですが、その感情

を衝動的に行動に移したり、その感情に一方的に自分が振り回されたりしないように、

いられるよう訓練することがあります。

このアサーティブな自己表現をする上で具体的な方法のひとつが、DESC法とい

うのです。具体的には、

①まず、目の前で起こった客

観的事実を述べ(Describe描

写する)、

て・
かん・
み・
「見たこと 〈事実は何〉」
「感じたこと、思つたこと
〈今の自分の気持ちは〉」

て・
かん・
み・
「提案、お願ひ 〈相手にと
つてほしい行動は〉」
「いいです(はい)の時、
分かつてもらえた時の対

応】

(参考文献) 平木典子編集・現代のエスプリ

四五〇、アサーティブ・トレーニング—その現代的意味、至文

堂、二〇〇五年、平木典子・アサーティブ・トレーニング―さわやかな〈自己表

現〉のためにー、日本・精神技術研究所、一九九三年



吉田栄治略歴

一九五九年生まれ。
一九八四年防衛医科大学医学部
医学科卒業。自衛隊中央病院第一
精神科、自衛隊岐阜病院精神科、
自衛隊仙台病院初代精神科部長を
経て、二〇〇三年九月より心療内
科・神経科 赤坂クリニック院長。

森田は発作性神経質、すなわち現代においてはパニック障害の成因について、「神経質ノ本態及療法」(1928年)の中で次のように述べています。

「例えば、ここに人が、偶然、脚気衝心患者の死の苦悶を目撃したとすれば、誰しも必ず大きな恐怖感動に打たれる事であらう。而して自分も斯んな事になることがありはしないかと、之が絶えず心配不安の種となつて、自ら心悸昂進発作を起こすやうになる事がある。又或は其後、日常外界の事に追はれて、何時しか其事を忘れていたものが、夜中夢に驚くとか、心配事がるとか、偶然の機会に心臓の搏動を感じると共に、忽ち之と前の脚気衝心患者の事とが観念連合を起こして、ここに初めて精神交互作用によりて、心悸昂進発作を起こすやうになる事がある。これは昔から「感情は心臓にあり」といつておるやうに、凡て感動は、常に胸内に不快を感じ、心悸昂進を起こすことが、生理的の現象であるから斯く生じる。心悸昂進を起こした時、本院が其前後の自己の精神的過程を意識すると否とを問はず、患者は忽ち恐怖に支配され、恐怖は当然心悸昂進を起こし、注意が其方に集中するほど、益々不安を感じ、此注意と不安とが交

互に作用して、心悸昂進は、益々昂まり、其上、患者が、或は自分で脈を検するとか、其他詳細に自己観察をするに従つて、脈の拍動を感じるやうになる。更に此発作がしばしば反復するに従ひ患者は日常其恐怖に支配され、注意は常に其方に牽制され、益々発作の頻度及び強さを増悪するやうになるのである。」

自己自身の体験でもあることから、非常に正確な症状、病態の把握となつており、成因分析になつています。

日本人における発作性神経質の病因として「死の苦悶を目撃」、「自分も斯んな事になる事がありはしないかと、之が絶えず心配不安の種となつて、自ら心悸昂進発作を起こすようになる事がある」と分析しています。これは現代のパニック障害患者の背景因子として、近親者の突然死に遭遇した後のパニック障害とよく類似しています。

(山田和夫略歴)
和楽会横浜クリニック院長、東洋英和女学院大学人間科学部教授「一九五一年東京生まれ。一九七四年東京大学医学部保健学科卒業。一九八〇年横浜市立大学医学部市民総合医療センター精神医療セントラル部長、二〇〇一年東洋英和女学院大学人間科学部教授。二〇〇三年和楽会横浜クリニック院長。日本うつ病学会監事、多文化間精神科医学会理事、日本精神医学会执行委員、日本精神科医学会編集委員長他。主要著書「うつ病の診療学」「精神科治療の実体験が、『感動経験』として元にもなっています。一度の説得



療法で治癒させた発作性神経質の例も報告されています。日本人の病態として把握しているだけに、その治療法も日本の豊かな洗練された精神文化に根着いたものとなつています。これは「複雑な理論的説得」ではなく、「以心伝心」による「必死必生」「背水の陣」「煩悶即解脱」と同等のものとし、体得によって得られるものとしています。きわめて日本ので、日本人の大切な精神性に根差した治疗方法となつています。

森田療法は、御存知の通り、現在も行われています。実践的・東洋的な行動療法として世界からは注目されています。

●野鳥図鑑●



【タカブシギ】

春と秋、日本を通過していく渡り鳥で、内陸の水田や湿地で見ることができます。

背中の模様が鷹班（たかふ）に似ているところから、こう呼ばれています。飛び立つとき「ピイッピッピッピッ」澄んだ声で鳴くのが特徴です。

撮影 (財)日本野鳥の会
岐阜県支部長 大塚之穂

INFORMATIONS

●冬期休業のお知らせ

12月30日(金)～1月4日(水)休診致します。

● クリニック関係図書出版案内

● 「人はなぜ人を恐れるか」

編著者：坂野雄二／不安・抑うつ臨床研究会編
出版社：日本評論社

● 「パニック障害に負けない

～不安恐怖症の体験・克服記～
編著者：貝谷久宣／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「強迫性障害～わかっちゃいるけど

やめられない症候群～」
編著者：久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「うつ病／私の出会った患者さん」

編著者：樋口輝彦／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「不安とストレス」

編著者：野村忍／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「パニック障害」

編著者：貝谷久宣／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「PTSD～人は傷つくとどうなるか～」

編著者：加藤進昌・樋口輝彦／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「対人恐怖—社会不安障害」

編著者：貝谷久宣
出版社：講談社健康

ライブラリーシリーズ

● 「摂食障害—食べられない、やめられない」

編著者：久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「社会不安障害」

編著者：樋口輝彦・久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「強迫性障害」

著者：Padmal de Silva・Stanley Rachman
訳者：貝谷久宣
出版社：ライフ・サイエンス

● 「脳内不安物質」

著者：貝谷久宣
出版社：講談社ブルーバックス

● 「パニック障害の理解と看護

～患者とその家族のために～
著者：貝谷久宣

出版社：医薬ジャーナル社

● 「子どもの不安症」

～小児の不安障害と心身症の医学～
編著者：久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社

● 「日々是好日 エッセイ集20th-21st」

著者：貝谷久宣
発行日：2003年12月8日
出版社：日本評論社

● 「家族心象スケッチ—臨床心理士の現場から」

著者：岩館憲幸
出版社：有限会社オフィスK

● 「新版 不安・恐怖症～パニック障害の克服～」

著者：貝谷久宣
発行日：2005年10月10日
出版社：講談社健康ライブラリーシリーズQue Será, Será
「ケセラセラ」

発行日 平成17年10月1日

【診療時間】

9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
月	休診	診療(安田)		休診		診療(安田)		診療(井上)			
火	休診	診療(貝谷)		休診		診療(貝谷)		休診			
水	休診	診療(貝谷)		休診		診療(貝谷)		休診			
木	診療(土田)			診療(田中)		休診					
金	診療(井上)			診療(福原)							
土	診療(岡崎・定松)			診療(井上)		休診					

※予約診療(日曜・祝日休診)
集団行動療法(横山)

制作 (株)メディカルフォーラム
 発行所 医療法人 和楽会
 なごやメンタルクリニック
 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-16
 井門名古屋ビル 6F
 Tel 052-453-5251 Fax 052-453-6741
 ホームページアドレス
<http://www.fuanclinic.com>
 E-Mail office@fuanclinic.com
 協力 NPO法人 不安・抑うつ臨床研究会
 印刷 ヨツハシ株式会社
 〒501-1136 岐阜市黒野南1-90
 Tel 058-293-1010 Fax 058-293-1007
 定価 ¥500

